

イベント情報

10月31日
ふれあいまつり
開催決定！
毎月最終木曜日
古民家カフェ




特養花嵐にてInstagramの活用を始めました！！

実際に花嵐で働いている介護士の勤務のVlogや海外研修の様子を上げています！

レクリエーションやお花見、お散歩など日常の様子はストーリー機能を使い随時更新しています。

ご利用者の素敵な笑顔や、生き生きとされている姿を発見できるかと思いますので是非一度ご覧ください！

Instagram check



ピックアップひと 職員紹介

ふれあい共生会で働く職員に「仕事に対する思い」「リフレッシュ方法」などをインタビューし紹介するコーナーです。特別養護老人ホーム花嵐3階介護職員 山下寧々伽さんにインタビューしました。

Q:仕事の楽しさや、リフレッシュ方法は？

山下: 行事やレクリエーションの時間は、利用者さんも職員もみんなが笑顔になれるので好きです。普段の業務は忙しくビリビリすることもあります。出し物を通して皆さんの笑顔に囲まれると、私自身の活力になります。

休日は、アイドルグループ「＝LOVE(イコールラブ)」の推し活に熱中しています。今年の2月にテレビで見て以来、ライブにも足を運ぶようになりました。ペンライトを振ってリフレッシュする時間は、今の私に欠かせない元気の源です。



Q:仕事への思いと、今後の目標を教えてください。

山下: 私は仕事とプライベートをしっかり割り切るタイプで、適度な距離感を保つことが自分に合っていると感じています。3年目になり後輩に教える機会が増えたことで、「なぜこの介助をするのか」という根拠を改めて自分に問い直し、学ぶ日々です。今はまだ先輩方に頼りっぱなしですが、数年後には後輩から「今日は山下さんがいるから安心だね」と言ってもらえるような、責任感と判断力のある頼れる存在になりたいです。

ふれあい共生会寄付のお願い

ふれあい共生会では、地域の祭りの開催や地域に高齢者認知症グループホーム、障がい者ショートステイなどを開設。また地域交流スペース等を運営し地域福祉の向上に取り組む活動を行っています。これらの活動資金として皆様からのご寄付を受け付けております

【ご寄付の問い合わせ】ふれあい共生会 法人本部 担当：佐藤
TEL 06-6699-1900



ふれあいだより

カラオケ喫茶
みんなのまるしえ
感謝祭
海外研修報告
ピックアップひと
(職員紹介)



発行日 2026年 10月 1日
発行元 社会福祉法人ふれあい共生会 広報委員会
場所 大阪市東住吉区矢田3丁目16番8号

カラオケ喫茶

もくれんホオノキplusハナキリン（生活訓練）
もくれん就労formマスタード（就労移行支援）

もくれんホオノキplusハナキリン（生活訓練）ともくれん就労formマスタード（就労移行支援）の訓練生の皆さんが、日頃の訓練の成果を発揮する実践の場として、花嵐1階で「カラオケ喫茶」を開催しました。事前には、ポスターや会場の装飾を制作し、「高齢者の方に喜んでいただけるものにしよう」という思いから、話し合いを重ねて準備を進めました。

当日は、花嵐やはなみずき、つむぐ、地域活動支援センターなどから50名以上の利用者さまにご参加いただき、大盛況となりました。十八番を披露される皆さんに温かい応援が送られ、会場は笑顔に包まれました。訓練生が提供した手作りのスイーツやドリンクも大変好評で、見事完売となりました。今回のイベントは、訓練生の皆さんにとって日頃の成果を発揮するとともに、多くの方と交流する貴重な機会となりました。（生活訓練職員 花田）

【参加した就労移行支援訓練生の声】

「想像以上にたくさんのお客さまが来てくださり、役割分担や連携をしながら対応することができました。さまざまな方とコミュニケーションを取る良い機会になりました。」



みんなのまるしえ

地域活動支援センターもくれん

2026年6月18日に花未来プラザにて、『みんなのまるしえ』が開催されました。今年度地域担当の道田悟さん（地域活動支援センター職員）にインタビューしました。

Q 『みんなのまるしえ』について教えてください！

地域の事業所や利用者が集い、販売会を行います。

Q 気になった（印象に残った、人気のあった）ブースはありましたか？

さおり織りや野菜販売、クレープとコーヒーの販売などご参加いただいたすべてのブースにはそれぞれの工夫や良さがありました。

Q 参加者の方のご様子はいかがでしたか？

みなさん楽しそうに参加されていました。「おいしそうなクレープがある！」「アクセサリーを買って家族にプレゼントしようと思う」などの声が聴けました。出店された方も「作ったものを知ってもらえる機会ができた」と喜んでおられました。

Q 地域行事に対する思い、今後の予定を教えてください

まずはみんなが楽しく参加してもらいたいことです。そのために内容を考え、しっかりと準備をする、そして当日は精一杯盛り上がる。地域行事は携わるみなさんの思いを詰め、参加された方が思い出として残るような行事になればと思います。



感謝祭

放課後等デイサービス ジェニー・ジェニーtoo
特別養護老人ホーム花嵐

2026年6月27日 特養花嵐の利用者が喫茶やイベントなどで楽しませてもらっているジェニーの児童へ感謝の意を込めて、感謝祭を開きました。

始めに紙芝居名人の利用者様に「海の水はなぜからい」と「しっぽのつり」の紙芝居を披露してもらいました。もともと花嵐にてボランティアで紙芝居をされていた方で、久々の披露となりましたが声の張りは衰えておらず、見事に2本の紙芝居を演じられました。

次にお菓子の当たるくじ引きを利用者様が、店員となって行い。お菓子の当たった児童は笑顔で喜び、その笑顔を見て利用者様も喜ばれ笑顔のあふれるくじ引きとなりました。

最後に児童・高齢者・職員が入り混じってのポッチャ大会を行い。青組・紅組に分かれての接戦を繰り広げ大盛り上がりポッチャ大会となりました。次回は冬に行うことを約束し、感謝祭を終えました。（特養2階主任 白附）



海外研修報告

特別養護老人ホーム花嵐
花嵐診療所



私たちはバリ島の児童養護施設「ムラヤ」「グリーミーサリー」や日本語学校を訪問しました。100人分の日本食をふるまう文化交流や家庭訪問を通じ、現地の文化や暮らしを深く学ぶ貴重な機会となりました。

活動の中で印象的だったのは、子どもたちが「村の障がいがある人を助けたい」と、介護や福祉に強い関心を持っていることです。しかし現地には福祉制度や施設がなく、福祉の仕事がどのようなものかわからないという現実がありました。

事前にリモート等で日本の福祉の現場や仕事内容を伝えることができれば、彼らが安心して日本へ働きに来られる架け橋になれるはずです。バリの温かさに触れた私たちが、今度は日本の文化を伝え、支える番です。今回の気づきを、今後の支援へとつなげていきたいです。（特養4階主任 岩崎）

